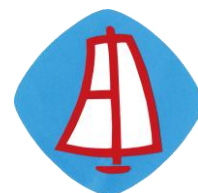


家園

字体作者：周 慧珺

第6号



NPO法人 中国帰国者・日中友好の会
〒110-0016 東京都台東区台東 4-23-11
川口工商ビル1階
TEL : 03-3835-9357 FAX : 03-3835-9358
<http://www.ab.auone-net.jp/~jc-yuko>



撮影・平澤千恵子

目 次

★ 挑战极限 挑战自我	2
★ 和蔼亲切的日本舞老师—能勢ハスエ	3
★ 日本孤儿的中国情怀	4-5
★ 邻居	6
★ 健康小常识/怎样做发糕	7
★ 「中国帰国者之墓」案内	7
★ 「中国帰国者・日中友好の会」活動記録	8
★ お知らせ・編集後記	8

勇気を出して、新たに挑戦しよう

挑戦极限 挑战自我

文：宮崎慶文

11 月 11 日（星期日）是永远留在我人生里的一个记忆。这一天，我们会的四个人（白山明德、宇都宮孝良、柳勇夫和我）参加了由公益社団法人“青少年交友協会”举办的第 87 回“新宿—青梅 43 公里步行大会”。我们平均年龄约为 68 岁，在亲朋好友和家人的声援下，我们四个人互相鼓励，勇敢地挑战了极限、挑战了自我。终于走完了 43 公里路程。

一清早，东京都厅前的中央公园广场上，就聚集了 1500 多名男女老少，年龄小的只有 8、9 岁，年长的有 70 多岁。其中有不少人参加了多次，白山参加了五次、宇都宮是第二次参加。8 点多，红、白、黄三色队伍（每色队伍约 500 人）沿着青梅街道开始向青梅方向进发。五公里之后，大家可以自由行走，柳勇夫一马当先，冲到了前面，白山和宇都宮紧随其后，我是第一次参加，经验不足，被远远落在了后头。当后边一个个超我而去的选手喊我加油时，我想一定要超越自我。

走到东村山 23 公里时，我已非常疲惫、汗水已经浸透了全身、两条腿僵硬，脚底下已经磨出了泡。说实在话，在路过红绿灯时，我真的希望红灯多亮一会，让我歇一歇。因此、接下来的 20 公里，是继续走下去，还是就此放弃？我犹豫不决。放弃就等于承认失败。我不能半途而废，这是考验我意志的时候。前方又不断传来三个同伴的鼓励电话，给我增添了力量、我步幅加大了，速度也快了一点。

当引导员提示还有五公里时，我心中顿时充满了希望，坚定了走到终点的决心。当听说还有两公里时，我激动得泪湿眼眶、“我就要成功了，我胜利了”。当终点的横幅印入眼帘时，我自豪地向大会工作人员招手示意，我用汗水和毅力终于走完了漫长的 43 公里。战胜了极限，超越了我。这也是给我自己前一天 67 岁生日的一份大礼。

柳勇夫虽然第一次参加，却取得了第 52 名的好成绩，仅耗时 6 小时 50 分。宇都宮和白山的成绩都比上一次提高了。宇都宮获得了第 150 名、白山获得了第 177 名，我获得了第 536 名，耗时 8 小时 52 分。我为自己而骄傲，在镁光灯下，我们拍下了珍贵的纪念照片。

希望有身体条件朋友们，拿出勇气、毅力、结伴同行、向自我挑战一下吧！

11 月 11 日（日）、私にとって永遠に忘れられない一日となった。この日、当会のメンバー 4 人（白山明德、宇都宮孝良、柳勇夫と私）で、公益社団法人「青少年交友協会」が主催する「第 87 回 新宿～青梅 43 km から歩き大会」に参加した。

私達の平均年齢は約 68 歳けれども、親友と家族の声援の下で、私達 4 人は勇敢に極限に挑戦して、自己に挑戦した。ついに 43 キロメートルを完歩した。

早朝から、東京都庁前の中央公園広場に、1500 数名の老若男女が集まった。8、9 歳の子供から、70 歳を超えた年輩の方もいた。その中の多くの人は何度も参加していた。白山が 5 回、宇都宮は 2 回目だった。

8 時過ぎ、赤、白、黄の 3 列に分かれ（各列は約 500 人）、青梅街道に沿って青梅方向に向かって出発した。5 キロメートルを過ぎたところから、自分のペースで進行することができ、柳勇夫は先頭の集団で進んでいた。白山と宇都宮はすぐその後に続き、私は初めての参加で、経験不足で、だいぶ遅れていた。後から私を越えて行く選手たちから“頑張って！”とエールを貰った時、私は必ず自分の限界を越えようと思った。

東村山 23 キロメートルの地点で、私はすでに疲れきっていた。汗で全身びしょぬれになっていた。両足がこわばって、水泡もできた。正直に言うと、信号を待つ時、赤信号をもっと長くして、私を少し休ませて下さいと願っていた。残りの 20 キロメートルを歩き続けるか、やめるのか？ 私はしばらく迷っていた。やめると自分の失敗を認めることになる。いや、自分の情けなさが許せない、今は私の意志を試されている時、やめてはいけないのだ。3 人の仲間からの励ましの電話は私に勇気を与え、ゴールまで頑張ろうと決意した。

案内員が「ゴールまであと 5 キロメートル」と教えてくれた時、私は灯りが見えたようだ。あと 2 キロメートルと聞いた時、私は感動して涙が溢れた。“私は成功した。私は勝利を収めた”。ゴールの横断幕が目に入った時、私は誇らしく大会のスタッフに向かって手を振った。

私はついに 43 キロメートルを完走し、自分の極限に打ち勝って、越えました。これは前日 67 歳の誕生日を迎えた私にとっては貴重な贈り物だった。

柳勇夫は初めての参加だったが、6 時間 50 分の記録で第 52 位、良い成績を得た。宇都宮と白山の記録も前回より上がって、宇都宮は第 150 位、白山は 177 位を獲得した。私は 536 位で、記録が 8 時間 52 分だった。私たちが誇り顔でフラッシュに照らされ、大切な記念写真を撮った。

皆さん、勇気を出して、仲間と一緒に自分の限界に挑戦しよう！

和蔼亲切的日本舞老师—能勢ハスエ

(文：松村緑／訳：林満子)

3年前,NPO法人「中国帰国者・日中友好之会」成立不久、年过古稀的能勢老师就开始担任我们的日本舞老师。几年来能勢老师不仅学费分文不收、交通费不领、还经常给我们会捐款。由于能勢先生的无偿付出,日本舞教室越来越红火、很多的归国者慕名而来。

几年来、能勢先生对班上的各种汇报演出活动也特别关心。从服装道具到伴奏磁带、她都一一为大家安排。大家对日本舞的服装、服饰不太懂,能勢老师自己花钱买布料,教大家制作各种服饰,如头饰,日式布袜,鞋等,为了服装统一整齐,她到处向朋友借日式浴衣、和服。解决了大家的很多困难。除此之外,还常常给大家买来各种食品,像大姐一样关心和爱护我们。



3年多来,能勢先生无论严寒酷暑,刮风下雨,她总是早早地出现在教室里、微笑地迎接我们。语言沟通有困难、她就耐心地每一个动作给予示范,详细说明。为此、身穿和服的能勢老师常常累得满头大汗、可是、从没见过她有丝毫的懈怠。在能勢老师的悉心指导下、学员们学会了16个日本舞。使大家增强了自信。近几年来我们积极参加日本社会各地区、各团地的活动,加快了融入日本社会的步伐。

由于有了日本舞教室、有了能勢老师,不仅归国者之间加深了友谊、也加深了和日本社会的交流。孤独地生活在没有朝气的日本社会里的归国者们、孤儿之家悠扬的舞曲、欢声笑语、是她们最开心的一天。

我们从内心深处崇敬能勢老师、我们从内心深处感谢能勢先生,能勢老师您辛苦了!

三年前,NPO法人「中国帰国者・日中友好の会」を設立間もなく、既に古稀(70)を超えている能勢ハスエ先生はボランティアとして、日本舞踊教室の先生をして下さいました。三年間、先生は真冬の極寒も、真夏の酷暑にも、雨の日も風の日も休まず、毎回時間より早く教室に来られ、笑顔で生徒達を迎えてくれます。

この数年間、私たちの発表会や各種活動に甚大なご支援を承りました。発表会の準備は勿論、企画、舞台用の道具、カセットテープ、衣装、アクセサリなど、出場メンバーに提供下さいます。舞台衣装を揃えるため、先生はあっちこちの友人から借りたり、自分のお金で生地を買って衣装を作して下さいます。ヘアスタイルや浴衣の着付け等、いつも親切に指導をして下さいます。

先生は授業中にお互い言葉が通じないという大きな困難を乗り越え、手取り足とり何度も繰り返しながら教えて下さいます。生徒たちは皆上達しますが、和服を召している先生は汗びっしょりです。お疲れの筈ですが、それをお口も出されず、常に笑顔で接して下さいました。

ここ三年間、能勢先生のお陰で、私たちは16種以上の日本舞踊を身につけることが出来ました。そして地域の祭りや交流活動にも参加できるようになり、日本社会に馴染み、融け込む第一歩を踏み出すきっかけを与えて下さいました。

能勢先生あってこそ、我らの日本舞踊教室に多くの帰国者が集まり、毎週月曜日熱気に溢れています。寂しい、陽気のない日本社会で生活している帰国者の皆の閉ざしていた心の扉を開き、愉快な一日を過ごせるようになりました。

私たち帰国者は心から能勢先生を尊敬しております。感謝の気持ち一杯です。先生本当にお疲れさまです。有難うございます。

“日本孤儿的中国情怀”

(文：周防恋子／訳：春晓)

六十多年前的日本侵华战争不仅给中国人民带来了及其深重灾难，也让日本国民大众付出了惨重的代价。战争期间日本民众也饱受战争的痛苦，食不果腹，衣不遮体。数不清的日本家庭支离破碎，家破人亡。尤其是战败时，无法逃离的日本人和家属，因为饥寒交迫而横尸遍野。留下了很多无国可归，无家可归，已经奄奄一息的妇女和垂死的孩子。善良的中国人民没有以怨报怨，他们向这些日本妇人和孤儿敞开了宽厚仁慈的胸怀，用自己残存的一点温暖把这些饥寒交迫，濒临死亡的小生命救活过来。

1972 年中日邦交正常化后，大多数孤儿回到了日本。而这些孤儿们虽然回到日本，却没有回归故里的兴奋与亲切，他们还是深深地眷恋着养育过他们的那片黑土地。继续吃着大葱沾酱，大声地说东北话；他们唱的是中国民歌；跳的是中国东北的扇子舞；打的是太极拳。在东京的上野有个“孤儿之家”，“孤儿之家”有个中国民族乐器教室，扬琴，二胡，笛子演奏的乐曲常常在那里回荡、飘扬…。

孤儿们虽然回到了日本，有的孤儿甚至回来近 30 年，但是，他们没有忘记中国养父母的救命之恩，养育之恩；他们铭记、传扬着中国人民的善良和豁达。并尽其所能回报这份重如泰山的恩情。孤儿们回到日本后的生活举步维艰。他们语言不通，工作难找，即使找到工作不仅又脏又累，而且，受欺负，受歧视。日本的兄弟姐妹，甚至自己的母亲也视他们为累赘，麻烦，态度冷漠，视同陌路。因此，尽管他们找到了家，找到了失散多年的亲人，却仍然孤苦伶仃。尽管如此，他们节俭自己的生活，挤出钱寄给养父母，以尽孝道；养父母过世了，有的孤儿每年回到中国给养父母扫墓，点上一炷香，奉上一束花寄托思念与感恩之情。他们和养父母家的兄弟，姐妹仍然来往密切，互相牵挂。

2008 年四川汶川大地震当天晚上，“孤儿之家”的池田澄江理事长彻夜未眠，一直坐等到早上 4 点钟，开始往日本全国各地打电话，号召全国孤儿为汶川捐款。到早上 7 点半上班之前，一连打了三十六个电话，联系上三十六个各地的负责人，不少人还在梦中被她叫醒。在她的积极号召下日本孤儿和一些日本友人在短短的几天时间里共捐款一千六百多万日元。在四川省仁寿县眉山市始建镇建了一所“日中友好太山村小学”。现在有两百多名孩子已经坐在新课堂里上课。

2009 年，孤儿们专门组织了感恩团，慰问感谢中国的养父母。并特例地被请到了中南海，受到了温家宝总理的亲切接见。特别是温总理站在寒冷的风雪中张开双臂说“欢迎你们回家”时，感恩团的孤儿们个个热泪盈眶。离开中南海时，温总理又一直把大家送到车前，一个一个地握手，亲切叮嘱“希望你们常回家看看”。车子徐徐开动走了老远，温总理还站在风雪中高高地挥动着手臂目送大家，孤儿们个个泪如泉涌，有的哭出了声。他们再次深切地感受到，中国这个家是多么的温暖，多么地让人依恋。

最近因为钓鱼岛的纷争两国的关系有些紧张，孤儿们非常焦虑。因为他们的血脉连着日本，他们的情怀系着中国，他们衷心地希望日中友好，甘愿作日中友好桥梁的一块砖，一块石。孤儿们表示不管多么艰难，坚定地做日中友好使者的决心至死不变。

残留邦人から中国への情懷

六十数年前の第二次戦争は、中国人民に深刻な災難を遭わせただけでなく、日本国民にも悲惨な代償を払わせました。戦争中、多くの人々は苦痛を受けて、飢えと寒さがこもごも迫られた。数えきれない家族はばらばらにされてしまって、四散したりしました。特に、敗戦後、逃げ切れない日本人とその家族は飢えと寒さに耐えなくて、無数の遺体は野にも山にも横たわっていました。氣息奄々、瀕死に残された女性と子供たちは善良な、心広い中国人民に助けられて、温かい手を差し伸べてくれました。中国人民は恨みをもって報いことではなくて、人道主義的な精神で日本人孤児を救ってくれました。

1972年、日中友好国交正常化後、大勢の残留邦人は日本に帰国された。しかし、祖国に帰った後も、自分たちを育ててくれた黒土の大地を忘れることはなかった。ネギに味噌をつけて食べること、東北方言を話す；中国民謡を歌い、中国東北民族扇子舞踊を踊り、太極拳をする。東京都上野にある「中国残留孤児の家」で、中国民族楽器団の皆さんは活躍している。中国琴、二胡、笛等の楽器で演奏した曲を流されている…。

残留邦人たちは、日本に帰った後も、30年近くになっても、中国の養父母の養育の恩を忘れていませんでした；中国人民の善良な、闊達で度量が大きな風格を銘記伝播された。泰山より重い恩を返すために力を尽くしている。孤児たちは日本に帰った後も、生活に苦しくて、言葉の壁があって、就職難に直面していた。また、3Kの仕事をする人が多かった。日本の兄弟や親にも冷たくて、冷遇をされて、面倒を見てくれなかった。赤の他人とみなされ、よそ者扱いされた。こうして、肉親を判明した人でも、孤独感を感じる人もいます。彼らは、勤勉な生活をして、節約で貯めたお金を中国にいる養父母に送ってあげて、親孝行しました。養父母は亡くなったら、毎年、中国に墓参りに行く人もいます。養父母家の兄弟姉妹とお互いの往来は親密でした。

2008年、中国四川省汶川大地震が発生しました。その日の夜、「残留孤児の家」の池田理事長は心配で朝の4時まで眠れなかった。その後、7時まで、全国の各地の孤児たちの代表に36本の電話をして、寄付金を集める為に呼びかけをしました。多くの方はまだ夢の中でした。短期間で呼びかけをして、集まった千六百万円の寄付金で四川省仁寿县眉山市始建鎮で「日中友好太山村小学校」を建設されました。現在、200名余りの生徒たちは明るい教室で勉強をしている。

2009年、全国の残留孤児たちは中国養父母への感謝の気持ちを込めて、「中国養父母への感恩団」を組織し、謝恩の旅を主催しました。また、中南海で温家宝総理との面会ができました。当日、温総理は風雪寒中の中に孤児たちを待っていました。また、温総理から「お帰りなさい。私は皆さんを迎えに来ました」とのお言葉をかけて下さった時、会場の皆さんは思わず感動な涙を流しました。その光景は今でも目に浮かびます。

中南海と別れた時がきました。温首相は代表団の一人一人と握手をしながら、「いつも里帰りにしてくださいね」との温かいお言葉をかけてくださいました。皆さんが乗ったバスはゆっくりと動きはじめました。温総理は雪中に手を振る姿が段々と遠くなって、最後に見えなくなった…。孤児たちは皆感動な涙が止まりませんでした。再び、「中国の家」の温もりを感じました。更に「中国の家」を恋しくなりました。

最近、尖閣諸島の紛争で日中両国の関係は緊張状態に陥った。残留邦人たちは非常に心配で落ち着かない。残留邦人たちの血統は日本と繋がっている、彼らの情懷は中国に思いを寄せている。心の底から日中代々の友好を希望している。如何に険しい道であれ、日中友好の懸け橋になること、日中友好の使者になる決意は、死んでも変わることはない。

お隣さん

(文：李东海 / 訳：林満子)

古語讲, 远親不如近邻。我来日本 20 多年了, 开始一点也未体会到这句话的含意。

我与日本邻居一年也说不上几句话, 即使走对面也只能说一句你好。有一次我被反锁在家内, 只要我敲一板墙, 喊一下邻居就可以了。但我考虑再三, 还是给住在较远处的一位中国朋友打电话让他赶到我家。难道日本真是人无情, 菜无味吗?

去年八月, 我搬进了都営住宅。一位 70 多岁的日本老太太彻底改变了我的看法。她热情地告诉我放垃圾网及装瓶, 罐的箱子的日期和地方以及收垃圾的网和箱子的时间。由于我不习惯, 时常忘记放垃圾的网和箱子, 有时又忘了收网子和箱子。而这位老太太总是默默地帮助做好, 让我亲身体会到中, 日两国老百姓之间的友情, 親情。

今年十月八日, 我和儿子陪七岁的小孙女到龟戸遊乐场去玩。小孙女玩的很开心, 让我想不到的她不仅自己玩, 还带着一位两岁左右的日本小朋友一起玩, 一回儿抱着她爬塑料滑梯, 一回又带她去球房, 在她们玩转球时, 日本小朋友上不去, 小孙女就把她抱上去, 她们玩的好开心, 一直玩了两个多小时。这可乐坏了小女孩的母亲和另一位中年妇女, 她们两人走到我们面前不断鞠躬表示感谢。懂事的小孙女又拉着小女孩在门口照了几张照片, 儿子深有感触地和我谈, 中日两国人民的心都是善良的。

邻居之间是如此, 国与国之间又何尝不是如此呢?! 相互理解, 相互沟通, 相互包涵, 才能成为好邻居, 好邻邦。



古い諺に「遠くの親類より近くの他人」とあります。私は日本に来て 20 数年になりますが、当時の私にはこの諺に含まれる深い意味が全く理解できませんでした。

来日してから一年余りの近所付き合いは、顔を合わせる時、「こんにちは」の一言だけでした。

ある日、私は外から鍵をかけられ、家に閉じ込められた事がありました。壁を叩いて、お隣さんと呼びさえすれば、済む事だったのですが、私は考えた掲句、やはり遠い町に住む中国の友人に来てもらった。今考えると、お隣さんの日本人に知らせても、助けてくれない薄情な人だったのでしょうか?

昨年の 8 月、私は都営住宅に入居し、そこで一人の 70 歳を超えたおばあさんと知り合い、そこから私の日本人に対する見方が変わりました。

都営住宅には、建物のゴミ番という決まりがあり、おばあさんは、ゴミ出しの日時、場所など、親切で丁寧に教えてくれましたが、慣れない私はすぐに忘れてしまい、時々、ゴミをかぶせるネットや容器を片付けずに放置したままでした。そんな時でもおばあさんは文句一つ言わず、私の代わりに片付けてくれました。こんな付き合いから、私が日本人とは、その言語・習慣こそ違えど、人としての心情は同じであり、その友情の深さをしみじみと味わったのです。

今年の 10 月 8 日、私は息子と 7 才になる孫娘と一緒に亀戸の遊園地に行った時の事です。孫娘は大喜びではしゃぎ回っていました。私は思いもかけない光景を目にしたのです。いつの間にか、孫娘が 2 才位の日本人の女の子と仲良く遊び始めたのです。孫娘はその女の子を胸に抱いて滑り台に登り、両手に抱え込みながら、滑り降りてくるのです。又、ボールハウスに行き、抱えて乗せたり、いかにも実の姉妹のように姉が妹の面倒を見ているといった情景でした。

その女の子のお母さんと連れの方は非常に喜んで、私たちの所に来て“ありがとう…”と何度も頭を下げて礼を言い、ほんとうに嬉しそうでした。またその女の子を公園の入り口に連れて行き、何枚も写真を撮りました。

この光景を見ていた息子は、心を打たれるものがあつらしく、「日本人もみな優しい心を持っているんだね」と言ったのです。

近所の付き合いもそうであるように、国と国との交流も正に同じ道理ではないだろうか? お互い熱き心を持つ人は理解し合い、お互いに手を差し伸べて助け合いすれば、友好な隣国になるでしょう!

健康小常识

动脉硬化的注意信号

到了中年以后,健康诊断时很多人会发现高血脂,高血压和糖尿病、肥满的人也不少。这些病由于在初期没有什么明显的症状,又没有疼痛而不被重视,不进行治疗、不经意间动脉硬化在没有任何感觉中悄悄地加重。从而导致患上致命的心肌梗塞或脑梗塞、这是动脉硬化最可怕的地方。所以,如果发现有血脂高,血压高或血糖高症状时,就要加以重视,防止动脉硬化加重。

有高血脂症状的,血脂堆积在血管壁上,很容易造成动脉硬化。高血压和糖尿病会造成小血管受伤而引发动脉硬化。此外,加重动脉硬化的原因还有:尿酸高,痛风,吸烟,过量饮酒等等。所以,改善日常生活饮食习惯,减少盐分、摄取足够的蛋白质、不抽烟、少喝酒、适量的运动对预防动脉硬化都很大的作用。

怎样做发糕

发糕、特别是东北人非常喜欢吃的一种主食。其实现在已有很多人都会做发糕了。但我现在还是把发糕的最简便方法告诉还不会做发糕的各位朋友们。

白面发糕:一公斤强力粉,用约550cc,38度左右的温水,放适量白糖(根据各人喜欢的甜度为宜)和一汤匙发酵粉溶解后合面,面合得要比蒸馒头的面稍软点即可。如果蒸锅是30公分大的两层屉的,就把揉好的面,做成两个面团,这时,把锅里放上适量的水,再把锅帘上、下铺好屉布,然后,把刚才做好的两个面团分别放在上、下锅帘上,然后,盖上锅盖,让它自行发酵,切记千万别发过头。一般,一个多小时后,看看面发到离锅边还有3、4公分宽时,就可以开大火蒸了。开锅后,蒸25分钟就好了。停火后,约2、3分钟打开锅盖。把发糕放到面板上凉一下,切成菱形块即可。(高桥由佳)

「中国帰国者之墓」のご案内

【所在地】東京都あきる野市菅生716 西多摩霊園内

【交通】青梅線福生駅から無料送迎バス(青梅線福生站 換免费接送巴士)

「中国帰国者之墓」由河合弘之律师1990年出资兴建、海部俊树元首相题词立碑。经和一直担任管理的千野诚治先生商议,从2011年7月开始正式由「NPO法人 中国帰国者・日中友好之会」承接管理。

今后有关安放骨灰手续及其费用等具体事宜,请与本会中国帰国者之墓管理委员会联系。

「中国帰国者之墓」は河合弘之弁護士の出資により、碑文は海部俊樹元首相が揮毫され、1990年に建立されました。先般、現管理者である千野誠治氏と協議の末、2011年7月より「NPO法人 中国帰国者・日中友好の会」が法人として管理すること運びとなりました。

納骨に関する手続き、および費用などについては、当事務所に問い合わせください。

NPO法人 中国帰国者・日中友好の会
「中国帰国者之墓」管理委員会
〒110-0016 東京都台東区台東4-23-11
川口工商ビル1F
電話:03-3835-9357 FAX:03-3835-9358
联系人:周防 恋子



「NPO 法人 中国帰国者・日中友好の会」活動記録 (2012 年 7 月～2012 年 12 月)

07/24	在神保町车站周围进行了支援配偶者街頭署名活動	神保町駅の周辺で配偶者支援の街頭署名活動
08/29	在東京 JR 大塚车站周围进行了支援配偶者街頭署名活動	東京 JR 大塚駅周辺で配偶者支援街頭署名活動
09/05	作为和周边地区住民的交流活動之一，举行了第 2 次“手工餃子制作交流会・試食会”	地域住民交流活動として、2 回目の“手作り餃子見学・試食会”
10/08	参加了松山芭蕾舞团主办的纪念日中邦交恢复 40 周年发表会	松山バレエ団主催する日中国邦回復四十周年記念発表会に参加
11/09	作为和周边地区住民的交流活動之一，举行了第 3 次“手工餃子制作交流会・試食会”	地域住民交流活動として、3 回目の手作り餃子見学・試食会
11/25	在江東区的西大島协同日中友好交流協會举办了第 1 2 届归国者集会	江東区の西大島で日中友好協會に協力して帰国者祭り

※お知らせ※

♪年末年始の休業日♪

12 月 25 日（火）から 1 月 6 日（日）まで
なお各教室は 1 月 7 日（月）から

♪新年会♪

【日時】2012 年 1 月 20 日（日）

13:00～17:00

【場所】台東区民会館

★帰国者交流会★

【日時】2013 年 2 月 28 日～3 月 2 日

【場所】京都

★四川小学校募金★

約 185 万円になっております。
名簿が別紙に公表します。募金活動が引き続き
行っています。皆さん宜しくお願いします。

《家園》編集委員（第 6 号）

白 山 明 徳 ・ 河 村 忠 志
二 田 口 国 博 ・ 周 防 恋 子
春 曉 ・ 王 懷 林
林 満 子 ・ 李 海 東
レイアウト・王 莉

編 集 後 記

在不知不觉中我们又携手走过了一年，料峭的寒风中我们还将结伴迎接新的一年。相遇相逢是缘分，相知相识是缘分，珍惜这份缘，爱护这份情，生活会更加温暖、更加快乐、更加光明。